



前橋ユネスコ協会

外国料理教室

前橋ユネスコ協会の恒例事業になりました外国料理教室を昨年十二月六日(土) 法人会員が経営するゴルフクラブ喫茶室で開催しました。

講師は当ユネスコが三十年來交流のある群馬大学留学生(中国・大連)の皆さんです。中国・大連とは昭和五十八年以來、群馬大学医学部留学生を通してお互いに相互訪問をして来ました。

留学生には水餃子作りを教えていただきます。今回は、いつも教えていただいている女性の皆さんが都合悪く、男性四人から教えていただきました。中国でも男性が台所に立つ機会も少なくないとお聞きしています。

午後二時に集まり、まず買出しから始まります。三十人分の水餃子の材料をそろえます。野菜やエビ、ひき肉、小麦粉、油などを次々に買い求めます。最後に隠し味に使う香辛料がなかなか見つからなく大変でした。

和やかな雰囲気の中で、会員同士や留学生の方々と料理を通しての交流も楽しみの一つです。料理教室は、買出しから参加する人。料理づくりから参加する人。料理が出来上がり交流会から参加する人。午後五時には三十人を超える会員や家族会員、法人会員が集まり交流会が始まります。

料理教室で初めて参加し、会員になる

人も少なくなってきた時期でも大切な活動の一つになっています。



藤岡地方ユネスコ協会

「ユネスコスクール進捗状況」

本市ユネスコスクールの現状を整理しておきたい。小・中学校長会、教育委員会と連携し、加盟を決定してから三年目となる。現在、市内小・中学校十六校中、十一校に承認証が送られてきている。

市内第一号は、美九里西小学校である。平成二十四年十月十五日付、国内五一九校目のユネスコスクールとなっている。プロジェクトは、「高山社」の学習を核とした世界遺産学習である。日野小学校は、学校を取り巻く自然環境を中心とした環境教育、鬼石北小学校は、自他を思いやる態度を育てる人権教育、藤岡第二小学校は、藤岡瓦、鬼瓦を中心と



した地域遺産、神流小学校は、朗読・合唱を中心とした表現教育、美九里東小学校は、「水辺の学校」「土師の辻」を中心とした環境・文化遺産、平井小学校は、郷土の人々との共生、人権教育、鬼石小学校は、鬼石夏祭りを中心とした地域文化、東中学校は、「LIT(共に生きる)」運動を推進、環境・福祉・人権教育、北中学校は、地域貢献活動「WE LOVE ふじおか」、小野中学校は、「愛いきプロジェクト」、環境、人権教育である。

先行研究・実践を学ぶ場として、講師を招いての研修を校長会、教頭会と連携して実施している。講師は、平成二十四年度、江東区立八名川小学校長、手島利夫氏、二十五年度、目白大学教授、多田孝志氏、二十六年度、多摩市教委指導主

会で構成されています。

一、広報企画専門委員会行事

- ・大泉ユ協だより発行
- ・会員研修視察旅行
- ・行事の写真撮影

二、国際理解専門委員会行事

- ・国際理解バス町内三中学十名ずつ参加のJICA・JAXAへの交流・研修

- ・私の撮った世界遺産

三、ふれあい事業専門委員会の行事

- ・高校生意見発表会
- ・町内三中学校持ち回り
- ・世代間交流意見発表会
- ・(中学生・高校生・成人・高齢者・外国人)

本部事業では、民間ユネスコ運動の日の記念講演会

これらの行事を実施しております。こうした事業を積み重ねユネスコ活動の精神を広げ続けていきたいと思ひます。